

神奈川県		2025年の必要病床数		患者住所地における充足率(4)
		医療機関所在地(1)(2)	患者住所地(1)(3)	
県央	高度急性期	90.8	169.4	53.6%
	急性期	242.7	395.7	61.3%
	回復期	171.4	258.7	66.3%
	合計	504.9	823.8	61.3%
県全体	高度急性期	1,948.3	2,129.9	91.5%
	急性期	4,028.7	4,329.5	93.1%
	回復期	2,542.1	2,718.6	93.5%
	合計	8,519.1	9,178.0	92.8%

【急性心筋梗塞】

県央	高度急性期	0.0	0.0	
	急性期	15.1	16.7	90.3%
	回復期	0.0	0.0	
	合計	15.1	16.7	90.3%
県全体	高度急性期	55.1	55.1	100.1%
	急性期	150.8	155.3	97.2%
	回復期	0.0	0.0	
	合計	205.9	210.3	97.9%

【脳卒中】

県央	高度急性期	39.5	49.8	79.3%
	急性期	143.9	154.3	93.3%
	回復期	80.7	78.4	102.9%
	合計	264.2	282.5	93.5%
県全体	高度急性期	558.6	563.5	99.1%
	急性期	1,578.3	1,602.7	98.5%
	回復期	893.4	902.9	99.0%
	合計	3,030.3	3,069.1	98.7%

【成人肺炎】

県央	高度急性期	41.4	45.6	90.8%
	急性期	307.7	296.6	103.7%
	回復期	189.6	172.2	110.1%
	合計	538.7	514.5	104.7%
県全体	高度急性期	558.4	556.6	100.3%
	急性期	2,889.3	2,880.8	100.3%
	回復期	1,730.2	1,712.5	101.0%
	合計	5,177.9	5,149.9	100.5%

【大腿骨骨折】

県央	高度急性期	14.2	14.4	98.2%
	急性期	86.9	89.3	97.3%
	回復期	68.6	65.3	105.0%
	合計	169.6	169.0	100.4%
県全体	高度急性期	140.8	126.8	111.0%
	急性期	1,017.9	1,007.2	101.1%
	回復期	719.7	713.3	100.9%
	合計	1,878.4	1,847.3	101.7%

(1) MDC分類別、手術有無など、さらに細かく分類することも可能(資料1-1 別記1参照)

(2) 患者の流出入が現状のまま継続するものと仮定した推計値

(3) 患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は、住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものと仮定した推計値

(4) 患者住所地で患者の入院医療が完結しているのかを示すもの。

当該圏域の充足率が100%以下である時には、流出超過、100%以上である場合には流入超過を表す